

頌徳会グループのご案内 (令和3年4月1日現在)

診療	診療時間帯	月 火 水 木 金 土							備考
		月	火	水	木	金	土		
内科	全科目予約制	午前 ●	●	●	●	●	●	●	専門診療科と連携しつつ総合的な視野で診療を行っています 訪問診療も対応しています
	午前 9:00～12:00 午後13:00～15:00	午後 —	—	—	—	●	—		
脳神経外科	○急な風邪の症状や下痢・発熱等の比較的軽度な内科症状であれば、夜間、平日、日曜、祝日問わず、時間外診療を行っています。	午前 —	●	—	—	●	●	脳神経全般に関する診断から治療までを行っています MRIによる検査も受付けています	
		午後 —	—	—	—	—	—	—	
整形外科		午前 ●	●	●	—	●	—	レントゲン・CT・MRI撮影などにより診断・治療を行っています	
		午後 —	—	—	—	—	—	—	
神経内科		午前 —	—	—	—	—	●	軽度な外傷の治療を行っています(診療日は第1・3・4・5週)	
		午後 ●	—	●	—	—	—	訪問診療(脳梗塞等)も対応しています	

診療	診療時間帯	月 火 水 木 金 土							備考
		月	火	水	木	金	土		
内科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	一般内科の他、循環器、呼吸器疾患を主に診療しており、 胃カメラ、超音波などの検査が可能です	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
整形外科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	レントゲン・CTなどを利用して総合的に診断しています	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	—	—	●	—		
リハビリテーション	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	理学療法士によるリハビリテーションを行っています (受け付けは、終了時間の30分前までとなっています)	
	午後 13:30～16:30	●	●	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
皮膚科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	皮膚疾患の他、膠原病、リウマチ疾患も診断しています	
	午後 13:30～16:30	—	—	—	—	—	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
アレルギー科	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	●	乳児の食物アレルギーも診断しています (土曜日は第1・3・5週に診療を行っています)	
	午後 13:30～16:30	—	—	—	—	—	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
形成外科	午前 9:00～12:00	●	—	—	—	—	—	月曜日午後診のみ予約制で手術を行っています ほくろ・脂肪腫・ひきつれ等以外にも様々な疾患を取り扱っていますので、ご相談ください	
	午後 13:30～16:30	●	—	—	—	—	—		
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—		
禁煙外来	午前 9:00～12:00	●	●	●	●	●	—	保険診療による禁煙治療を行っています 初診の方は午前及び午後のみ診療を行っています	
	午後 13:30～16:30	●	—	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	●	—	●	—	●	—		
腎臓内科	午前 9:00～12:00	—	—	●	—	●	—	腎臓病と腎臓病に付随する疾患の診断と治療を行っています (完全予約制)	
	午後 13:30～16:30	—	—	●	—	●	—		
	夜間 17:30～19:30	—	—	—	—	—	—		

診療	診療時間帯	月	火	水	木	金	土	備考
早朝透析	6:00～	—	●	—	●	—	●	穿刺時痛の軽減を図るためにペイレシニードルによる ボタンホール穿刺を行っています 1日を有意義にすごしていただくために朝6時からの早 朝透析を行っています。 ※無料送迎バス完備
午前透析	8:30～	●	●	●	●	●	●	
午後透析	～17:00	●	●	●	●	●	●	
夜間透析	～22:00	●	—	●	—	●	—	

介護老人保健施設 ソルヴィラージュ	堺市東区北野田636番地	TEL 072-235-5800	●入所・ショート(短期入所):150名 ●デイケア:100名
介護老人福祉施設 ソルメゾン	堺市東区菩提町2丁62番地1	TEL 072-288-2008	●入居:80名/ショート(短期入所):20名 ●デイサービス50名
おひさまケアプランセンター	堺市東区北野田626番地	TEL 072-235-7722	[ケアマネージャーが要介護認定の申請代行等、介護サービス 利用のお手伝いをします]

★最新情報をホームページ <http://www.syo.or.jp/> に掲載しています。ご見学、ご相談など随時承っておりますので、お気軽に各施設までお問い合わせください。

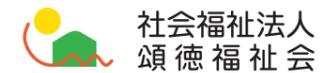


地球環境保護のため、この印刷物はベジタブルインキを使用しています。
また、有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。

頌徳会・頌徳福祉会と地域を結ぶ情報誌

ひだまり

2021
春号
Vol.II No.55



日野病院
日野クリニック
介護老人保健施設ソルヴィラージュ
介護老人福祉施設ソルメゾン

頌徳会グループ広報誌「ひだまり」2021 春号 Vol.II No.55 発行/社会医療法人 頌徳会 総務部 ★ご希望の方に無料配布します デザイン/so much



遊歩道に咲く初春の花(左:ストック、右:パンジー)

CONTENTS

- 2 特集
日野病院 リハビリテーションの新しい取り組み
- 4 頌徳会グループお役立ち情報
- 7 理事長コラム
- 8 頌徳会グループのご案内



日野病院 リハビリテーションの新しい取り組み

日野病院では、日頃より、自立した日常生活を支援するという考えの下、日常生活リハビリテーションを中心に様々な取り組みを行っています。

■入浴リハの導入について

BEFORE

実際の入浴は
介護スタッフ主体で実施



退院前は不安

家に帰ったら、
一人で入れるかなあ。。。？



(家族に)介助
してもらわないと難しい。。。

退院後、やはり一人では無理。
ご家族にも負担



AFTER

実際の入浴時に、リハスタッフによる‘入浴リハ’をスタート！

【入浴リハの内容】 ※撮影のため着衣のまま行っています。



①自室から浴室までの歩行リハ



②更衣



③洗髪・洗体



④浴槽への出入り



⑤今回のポイント(バーにつかまりながら足を上げて浴槽をまたぐ)を病棟の廊下でおさらい

患者さんの状態に応じて、毎回練習のポイントを決め、重点的にアドバイスを行いながら練習、評価を行っていきます。

入浴リハを行うことで、座って行う・立って行う・歩く・立ち座り・バランス等様々な能力の向上が日常生活動作全般の向上に繋がっていきます。

日野病院2Fに入浴リハ専用の浴室を2室設置しました!!

この度、入浴リハの導入に伴い、2階に入浴リハ専用の浴室(ユニットバス)を2室設置しました。この浴室の特徴としては、

- 脱衣所から浴室へ段差あり
- 手すりは浴槽横のみ
- 脱衣所には洗面台を設置
- 洗濯機を設置(予定)

と、できる限りご家庭の浴室に近い環境で入浴リハを行っていただけるように環境を整えました。

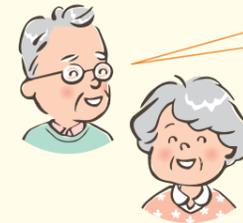


▲浴室・洗面・脱衣所平面図



▲実際の浴室

患者さんの声



- リハのスタッフさんたちに教えてもらって入るから安心です。
- ゆっくり教えてもらいながら入ると、体も温まって気持ちいい。
- これで家族にも迷惑かけずに生活できます。

- 日頃行っている運動の成果が自分でわかってうれしいです。
- 家に帰っても、自分の力でお風呂に入れる自信ができました。

導入して間もなく、日々改善しながらの取り組みですが、普段、リハ室での課題がなかなか進まない患者さんも、入浴リハでは自分で進んで動こうとされることもあり、患者さんの「自分でお風呂に入りたい」というご希望が、リハへのモチベーションアップに繋がっているのだと感じました。

■病棟内レクリエーションのご紹介

各病棟では、リハビリテーションの一環として様々なレクリエーションを行っています。レクリエーションには集団によるラジオ体操やボール運動など体を動かして行うものや、折り紙や脳トレなど机上で行うものがありますが、今回は主に机で行うレクリエーションをご紹介します。

【レクリエーションの目的】

- 個別ではなく集団で行うことが、**社会参加へのきっかけづくり**に
- 自主性を高め、**日常生活での意欲を引き出す**
- 馴染みの関係を深め、**コミュニケーション能力の向上を図る**

◆防災クイズに挑戦(脳トレ)



コーヒータイムも
楽しみのひとつ

脳トレで期待される効果

- 退院後も役立つ題材を選ぶため、参加意欲を持ちやすい。
- ×クイズ形式で、考える時間を設け、集中力の向上、記憶力の回復、発想力向上の他、書字練習の実践ができる。
- 新たに知識を得ることで、病院生活では得にくい学習の満足感を感じることができる。

患者さんの声

- 勘違いや忘れていたこともあり、改めて学ぶきっかけになった。
- 一人で勉強するより、皆で学ぶ場所に参加できて楽しかった。

◆折り紙カレンダー製作



どんなレクリエーション?

その月の行事を表すモチーフをお好きな色の折り紙で作り、カレンダーに貼り仕上げていきます。作品はご自身の病室に飾られたり、ご家族にプレゼントされる患者さんもおられます。

製作で期待される効果

- 手や指を使うことで手先の運動になる。
- 折り紙で角や辺を合わせることで、注意力が向上する。
- 短時間で作品を作ることができるため、集中力の向上や達成感が得られる。

患者さんの声

- 子供の頃の懐かしさを感じることができた。
- 完成したらまた一つ作りたくなる。次は、もう少し難しいものにチャレンジしたい。
- 皆さんと一緒にいると楽しくて、時間がすぐに経ってしまいます。



看護小規模多機能型居宅介護『ソルテイル』のご紹介

前号のひだまり冬号でご紹介しました、2021年11月開設予定の看護小規模多機能型居宅介護『ソルテイル』は、下図のようなサービスを提供します。



尚、当施設は、日野病院、ソルメゾン等同じ頌徳会グループの医療・介護施設と常に連携していますので、安心してご利用いただけます。

看護小規模多機能型居宅介護『ソルテイル』とは



【月額料金シュミレーション】

要介護3(1割負担)の方: 通い15回、泊まり10回
72,727円(宿泊費及び食事代含む)

要介護度に応じた
月額定額制

『ソルテイル』のコンセプト

「ソルテイル」は「太陽の物語」を意味します。当施設での様々な出会いから、新しい物語が生まれるように、という願いを込めてネーミングにしました。シンボルである一本の木は、自然を感じさせる優しくて大切なイメージと共に、安心感や親しみやすさを感じさせ、ここから何かストーリーが展開されて行きそうなモチーフとして表現しています。

【お部屋のご紹介】

- ショートステイ用居室 9室
- 食堂兼談話室 1室
- リハ用居室 2室

施設内の居室及び食堂兼談話室の概要は上記の通りです。当施設内には、ご自宅に近い環境で在宅復帰に向けたリハビリテーションを行っていただけるよう、1LDK・約64㎡のマンション同様の居室を2室設けました。同居のご家族もお泊まりいただけますので、ご自宅同様に生活していただくことが可能です。



▲在宅復帰に向けリハを行う居室(イメージ)



▲2月現在、造成工事の敷地内の様子(奥に見えるのはソルメゾン)

【開設までのスケジュール】

- 2020年12月～2021年2月・・・土地の造成工事
- 2021年春・・・建物工事開始
- ” 秋・・・竣工予定
- ” 11月・・・開設予定

建設が開始されましたら、次号のひだまりやホームページでも工事の進捗状況をお知らせする予定です。お楽しみに。

ソルヴィラージュ・ソルメゾン・日野病院を利用されたご利用者のご家族から、心温まるお手紙をいただきました。

父が2年近くをすごしたソルヴィラージュを離れて、ソルメゾンでお世話になることになったのは令和元年の年末でした。日野病院との距離が広がったこと、夜間は看護師さんが不在になることで少し不安がありました。その不安は1ヶ月後に現実のものとなったのですが、同時に解消もされました。父は認知症が進み、自身の体調を的確に伝えることができないのですが、介護士さんが異常に気づき看護師さんに伝えていただきました。看護師さんは父の発熱を確認した後、施設医を兼務されている西川先生にご連絡、先生のご指示を受けて適切に対処していただきました。ソルメゾンには病院と同じような薬剤が備えられているそうです。父は施設で治療を受けながらその夜は様子を見て、翌日日野病院へ入院できるように取り計らっていただきました。検査の結果、'誤嚥性肺炎'と診断されました。皆様のおかげで父は大事に至らず、病院で治療とリハを受け、2ヶ月後に退院しソルメゾンへ戻ることができました。高齢者が誤嚥性肺炎を起こすと、そのまま亡くなることが多いと聞きます。同様のことを父は約1年間で4度繰り返しましたが、その度に西川先生、看護師さん、介護士さんに素早く対応いただき立ち直ることができました。父とすごす時間を1年間延ばしていただけたと感謝しております。

父の最期の入院は令和2年10月14日です。その日も「帰りを待っているよ」と皆様に見送っていただいてソルメゾンに後をいたしました。コロナ禍での入院で面会もできず、病院の看護師さんから様子を教えていただく日々が続いたのですが、12月21日午前9時頃西川先生から容態が急速に悪化しているとのご連絡をいただきました。急ぎ駆けつけてご説明いただきました。その日の早朝はかなり危険な状態だったようですが、懸命のご処置で暫し命を延ばしていただきました。父は一人寂しく旅立ったかもしれませんが、先生のご高配によって個室をご用意いただき、そこで弟と共に父を看取りました。息子二人で父にお礼とお別れをする機会を作っていただきました。

年末の葬式となりましたので、父の荷物はしばらくソルメゾンに預けたままでした。年が明けて少し落ち着いてから荷物を引き取りました。帰宅後、段ボールを開けて涙がこぼれ落ちました。父の荷物は本当にきれいに整理されていたのです。父を最後まで丁寧に送ってくださったスタッフの皆様の思いに胸がいっぱいになりました。

日野病院の西川先生、看護師さん、リハのスタッフの皆様、相談員の皆様、長らくお世話になりました。ソルヴィラージュの看護師、介護士、相談員の皆様、いつも明るく接して下さった受付の皆様ありがとうございました。ソルメゾンの看護師、介護士、相談員の皆様、1年間という短い期間でしたが自宅ではできないような手厚い介護をしていただきました。頌徳会グループのスタッフの皆様とご縁をいただき何度も心温まる思いをさせていただきました。本当にありがとうございました。

※誌面の都合上、原文を一部編集しています。

相談課主催の『和太鼓イベント』を開催しました

ソルヴィラージュでは、入所のご利用者の方々を対象に1年の始まりを楽しくすごしていただこうと、相談員主催の新春イベントを行っています。

1月17日(日)
開催



例年は、お食事イベントを行うことが多いのですが、今年はコロナ禍で面会・外出・外泊中止の中、少しでもご利用者の皆さんに元氣になっていただこうと『和太鼓イベント』を開催しました。

3名の相談員による演奏からスタートし、その後ご利用者の皆さんにも体験していただきました。

相談員の演奏には、「カッコイイ！」と声援を送られたり、ベッドで横になられているご利用者も足でリズムを取られたりと、大いに盛り上がりました。また、太鼓叩きに参加されたご利用者の皆さんも、とても力強く太鼓を叩かれていました。

これからも、ご利用者の皆さんに充実したひと時をおすごしいただけるようなイベントを企画してまいります。



▲日頃の練習の成果はいかに？

ご利用者の声



- とても楽しかった。元気が出た。
- 皆(職員)よく練習していて、上手だった。
- またこんなイベントをやってほしい。



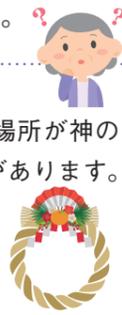
個別レクリエーションのご紹介～しめ縄づくり～



ソルメゾン3階のバラ、コスモスのユニットレクリエーションとして、1月6日(水)に‘しめ縄づくり’を行いました。

どうして‘しめ縄’をお正月に飾るの？

本来、‘しめ縄’は神様がいらっしゃる場所に飾り、その場所が神の領域と世俗の領域の境目であることを示す役割があります。お正月に一般家庭で‘しめ縄’を飾るのは、新年の神様である『歳神様(としがみさま)』を招き、良い年となるよう願うためといわれています。



ご利用者の皆さんには、色鮮やかな造花にどんぐりや松ぼっくり等をしめ縄に飾り付け、オリジナルの‘しめ縄づくり’に挑戦していただきました。

作品には、ご利用者お一人おひとりの個性が表れ、制作中は、「綺麗やね」「縄をしぼるのは大変」と会話も弾み、楽しい時間となりました。‘しめ縄’にお守りいただき、ご利用者の皆さんが今年も幸せにおすごしいただけることを、職員一同願っています。



▲とても美しく出来上がりました



新型コロナウイルス感染症が初めて日本で確認されてから、既に1年が経過しました。

本来、感染症の患者さんの扱いは大変デリケートで、高度な知識と技術を習得する必要があります。例えば深刻な感染症に罹患した場合、特殊な設備と専門スタッフを備えた指定医療機関の専門病床に入院しなければなりません。もし何も備えがないうま一般の病院が受け入れると、院内感染を起こしクラスターになる可能性があるからです。医療崩壊と言われた海外の様子を見ると、多くの患者さんが一斉にERに押し寄せ、更に感染が拡大したのではないかと思います。一方、日本は質の高い医療を効率的に提供することを目的として、医療機関を高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4つに機能分化し、地域全体で連携をとっていく地域

医療構想という施策が進められています。

一時、コロナ病床が逼迫するのは民間病院がコロナ患者さんを受け入れないからだと言われていましたが、実際は少し異なります。当時の大阪における新型コロナ軽症・中等症患者の入院実数を設置主体別の割合で見ると、民間病院が33.5%、自治体病院が46.9%と決して極端に差があったわけではありません。また、救急車で搬送の内、コロナ患者さんの割合は10台中1台くらいで残りはコロナ以外の救急患者さんです。コロナが拡大している大都市圏ではその多くを民間病院が受け入れて地域医療を守っていたのです。

この役割分担が果たされた結果、危惧されたような医療崩壊は起こりませんでした。

地域医療構想において当院は回復期に分類されています。高度急性期や急性期の病院がコロナ患者さんの対応で手一杯な中、コロナ回復後の患者さんやコロナ以外の一般患者さんの治療を引き受けて、この地域の医療を守り支えていくことこそが使命だと考えています。

頌徳会グループ

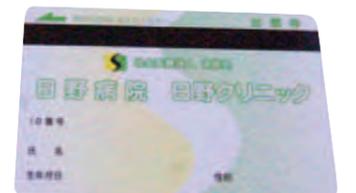
令和3年3月1日より変更

日野病院と日野クリニックのデータベース(DB)統合に伴う診察券変更のお知らせ

ひだまり冬号(第54号)で少しご紹介しましたが、日野病院と日野クリニックの患者さんの医療情報の統合(データベース統合)が3月1日(月)にスタートします。両医療機関で情報を共有し、どちらの医療機関を利用されても診察時の対応が正確かつスピーディに行われます。

また、今回の統合に伴い、診察券を変更することとなりました。新しい診察券には、日野病院と日野クリニックの両方が表示されており、1枚の診察券で、両医療機関をご利用いただくことができます。3月1日(月)より、来院時に随時お渡しさせていただきます。

今後も医療のさらなる充実と、患者さんへのサービス向上に努めてまいります。



▲新しくなった診察券